

総額119億円で歩み出す

予算委員会の審査から

予算特別委員会は、11月8日から11日までの日程で審議された。提出された予算案は、旧3町村においてそれぞれ議会決定されたものであるが、合併時において未執行分の予算および合併後の9月から3月までの必要経費が追加されている。特別会計は、国民健康保険特別会計（事業勘定）ほか9議案が審議され、いずれも原案どおり可決された。

地域包括支援センターの職員配置

問 盛岡北部行政事務組合の介護保険料の改定内容は、また、地域包括支援センターの職員の配置は間に合うのか。

答 介護報酬などの会計が変わることで、現在の3508円の基準を上回る。

老人福祉保健関係から介護保険予防などに変わった場合、健康相談、機能訓練、転倒予防教室は地域支援事業に、介護プラン、ケアマネージャーの養成は包括支

援事業に、介護用品、おむつなどの支給や元気回復事業は任意事業になる。包括支援センターの設置は、保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャーなどで、免許を持つ者や経験者を配置して計画したい。

職員給与との格差

問 合併により、職員給与の基本給格差があると思うが、統一した給与の方向性を考えてはどうか。

答 年齢、役付、特別昇給などで若干の差異がある。

閉古鳥が鳴く総合支所

これまでの給与制度の運用は無視できないので、これから時間をかけて対応したい。

問 合併して2カ月、安代松尾の総合支所は閉古鳥が鳴いているという。本庁舎に西根総合支所はいらないのでは。また、庁舎建設は無駄ではないか。

答 安代支所は重要な位置づけにある。本庁の出城的な提言も踏まえながら、庁舎は庁舎として考えていき

漆器工房は企業会計

たい。

問 安比塗漆器工房は、原材料費で木地などを購入し、漆器を製作して販売しているが、企業会計という形をとる必要はないのか。

答 市直営で行っているが、経営のあり方、運営のあり方の方法論を検討したい。販売促進については、宣伝や展示会などの開催が必要である。

公衆トイレが汚い

問 平館駅の公衆トイレの委託先はどこか。また汚れが目立ち、管理が不十分と思うがどうか。

答 委託先は、平館駅前の行政区の方へ委託している。管理については、今後受託者へ注意をし、指導する。

第3セクターの社長就任

問 第3セクターの社長には、速やかに新市長が就任すべきと思うがどうか。

答 社長の変更だけではなく、今後の経営のあり方を含めて早急に対処する。



安代漆器工房（安比塗）作業風景

温暖化の取り組み

問 温暖化防止への取り組みで、二酸化炭素の削減はどの程度か。

答 確定値が出ている旧西根町の平成16年度の削減量は約49万キログラム、率にして24・2%である。

図書館に専任職員

問 合併後、図書館専任の正職員を引き上げたのはなぜか。

答 現在、司書資格のある方と生涯学習課の職員が兼務している。前議会でも指摘されており、総合的な見

大更西線の周辺整備

直しをしながら引き続き検討していく。

問 大更西線の周辺地域の開発促進のため、排水、電気、街灯の整備が必要と思うがどうか。

答 排水に関しては、国道282号線の西側に下水道事業を計画中である。電気に関しては、東北電力で対応していただける。街灯は、設計にないため検討が必要である。防犯灯としての役割も踏まえて、各方面と検討したい。

除雪体制は

問 除雪の体制について伺う。

答 今年度は従来の体制で行う。18年度から新体制を検討する。

消防団員の報酬

問 3地区の消防団において、分団ごとの幹部の人数

図書館運営委員の委嘱

差が、報酬の差になっていると思うがどうか。

答 基本的には消防車1台につき1班の体制で、幹部の人数が増減する。それに伴って、分団ごとの報酬の総額が違っている。

通学定期の助成

問 通学定期利用者への助成は、一部の通学者への助成であり、不公平が理由であった。

地元高校に独自の補助金を出しているのだから、通学定期にも平等に助成でき



専任の正職員の配置で施設の一層の充実を図るべき

問 市のセンタースクールの新たな高校なので助成している。通学定期への助成は、個人に対する助成であり、少し違うものと考えているはずだ。

年の更新は、安代地区の旧2分団を計画している。今後の更新計画については、旧3町村の地区団長、副団長などと協議していきたい。

小型消防ポンプ積載車の更新計画

問 小型ポンプ積載車の更新をどう計画しているか。

答 小型ポンプ積載車の今

学校体育館を木造建設

問 西根中学校、松尾中学校の体育館建設は、木造なのか鉄筋コンクリートなの



国際化が進み、英語教育の必要性が増してゆく

は、審議会、議会の意見を踏まえ、早急に検討する。

小学生から英語教育

問 現在、海外留学も一般的になってきており、世界の共通語である英語を早くなじませるため、小学校3年生当たりから進めるべきでは。

答 小学校での英語教育の義務化のような報道があったが、まだ義務化までしていない。いろいろ論議があるが、周りや推移を見ながら、決して実施しないとということではなく、見極めたうえで進めていきたい。

準要保護の申請方法

問 子育て支援の一環でもある準要保護の数と申請手立てはどのようになっているのか何つ。

答 準要保護の数は小学生が110人、中学生が71人の合計181人である。保護者に対するPRは、各校のPTAだよりや学校だより、市広報などで申請の

方法などについて、徹底したい。

都市計画区域の拡大

問 現在の都市計画区域は、大更と平館地区だけであるが、野駄や柏台、新町、田山地区など住宅が多くある場所まで区域拡大する考えはないか。

答 大更駅東側の開発などの懸念事項があるが、今後新市計画や総合計画を踏まえ、また来年度には農地振興地域の見直しがあると聞いているので、それとあわせて検討していきたい。

浄化槽の寄付

問 既設の浄化槽の管理について、市に寄付するアンケートなどが回っているが、状況は。

答 市への寄付については、みんなで公平感を味わう趣旨のもとで制度を導入した。アンケートは今取りまとめの最中である。

水路が無い所の合併浄化槽

問 合併浄化槽を設置する場合、水路が無い所はどのようにして放流するのか。

答 今後この事業を推進していく過程において、水路が無いあるいは遠くなる所はどのように放流するかは、今後の課題として、早

く解決しなければならぬ。

西根病院の移転新築・療養費の委任払い

問 西根病院の移転新築と総合病院化をどのように計画しているか。また、高額療養費の委任払い制度について伺いたい。

答 市として病院はどうか



浄化槽管理は、流域の水質保全のための重要な業務

地区自治公民館の運営費

か伺いたい。ぜひ、地元の木材を使った建設を進めて欲しい。

答 西根中学校は、鉄筋コンクリートで実施設計に入っている。松尾中学校は、木造建設が経費的にあるいは構造的に大丈夫となれば、その方向で検討していきたい。

問 市の負担で運営されている地区公民館と地区自治会などの経費負担による公民館があるが、今後その整合性をどのようにするのか。

答 合併時に3町村で統一されていないものについて

市長交際費

問 市長の交際費の額は、どのような形で計上されたものか。

答 旧3町村の予算の残額を合算している。市長の立場で案内をいただいた市内の行事、葬祭などに充てるものである。

短角牛の振興対策

問 肉牛生産のなかでも、放牧に適し、肉質も改良されて消費者にも好まれ、評価が向上してきている短角種の振興対策を伺う。

答 地域の特性を生かし、七時雨、安代地区を中心に飼養拡大を図っていく。

経常収支比率の見解

問 経常収支比率に対する見解を伺う。

答 経常収支比率は、ある一定の線を超えなければよいというものではない。今後においては、歳出の抑制、施策を推進していくうえで、弾力的な運用ができるような財政運営を基本と考



少子高齢化が進む中、小児科は、子供たちの健康を守る大きな支えになっている

入学前の医療費無料化

問 子育て世代は、住所変更の多い世代でもある。市の子育て支援として保育料が安く、また入学前の医療費が無料化されれば、住所を当市に変える方も増える。検討する考えはないか。

答 劇的な解決策はなかなか見えない。医療費の問題については、無料から2500円までの地域差があったが、全地区500円としたので、2千円安くなった地区もある。



日本短角牛の飼育は、地域の特性を生かした重要な一次産業の柱です